JET プログラム

クレアでの JET プログラム終了後のキャリア支援の取り組み

クレアでは、JET プログラム終了者の国内での活躍促進に向けた事業を展開しています。本稿では、2014 年から実施しているキャリアフェアなどの取り組みについて、ご紹介します。

1　日本の国際競争力向上に向けたクレアの役割

わが国は世界の主要先進国の中で最も高齢化が進んでおり、同時に少子化も進行しています。その中で懸念されるのは、「生産年齢人口」（15 歳～64 歳）の減少であり、高齢化が進む中での生産年齢人口の減少は大きな課題となっています。人材の獲得競争が激化する中、日本経済の更なる活性化を図り、競争力を高めていくためには、優秀な人材をわが国に呼び込み、定着させることが重要です。

平成 28 年 6 月 2 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2016～600 兆円経済への道筋～」（骨太方針）では、「外国人材の活用」として、JET プログラム終了者の就労支援や JET プログラムの拡充が明記されています。

2　JET プログラムとは

JET プログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略称で、外国語の充実や地域レベルでの国際交流を推進することを目的として、クレアと総務省、外務省、文部科学省の三省が連携し、世界各国の外国青年を日本各地に招致する、世界最大級の国際交流事業です。JET プログラムでは、①外国語指導助手（ALT）、②国際交流員（CIR）、③スポーツ国際交流員（SEA）の 3 つの職種があり、各自治体や小・中学校、高校などに派遣され、1 年から 5 年の間、外国語の指導業務や地域における国際交流活動業務、スポーツ指導業務などに従事します。JET プログラム創設 29 年目を迎えた 2015 年は、世界 43 か国から合計 4,786 人が北は北海道から南は沖縄まで全国各地で活動しました。こうして諸外国との相互理解を深め、草の根交流を行い、わが国の国際化を促進しています。

3　日本の成長においてますます期待される JET プログラム参加者

JET プログラムに参加するためには、参加者の母国にある日本政府の在外公館にて、学識経験者、JET 経験者や日本の事情に精通している委員などによる、応募者の意欲、適性、言語能力などの審査を通過する必要があります。こうした厳しい審査を経て、JET プログラムの参加者として選ばれるのです。

任用中には、自治体や学校などでの就業経験を積むだけでなく、職域にとらわれないさまざまな地域交流を自ら行っています。彼らは、日本文化への理解があるだけでなく、日本で働く上で守るべきルールや道徳を熟知し、日本人と円滑にコミュニケーションをとることができます。まさにグローバル人材を求める企業にとって魅力的な人材なのです。

このような人材であるからこそ、先に述べた「経済財政運営と改革の基本方針 2016～600 兆円経済への道筋～」では、JET プログラム終了者の国内での活躍促進が謳われているのです。

4　クレアでの JET プログラム終了後のキャリア支援の取り組み

(1) キャリアフェアの開催

クレアでは、グローバル人材を求める企業・団体と、国際感覚を身につけた人材である JET プログラム終了予定者・経験者の双方のニーズを踏まえ、日本国内において互いの出会いの場を提供する事業として、「JET プログラムキャリアフェア」を実施しています。2014 年の首都圏での開催を皮切りに、徐々に規模を拡大し、3 年目となる 2016 年は、7・8 月に任期終了予定の JET 参加者および JET 経験者を対象に、福岡・千葉・大阪

の３か所でキャリアフェアを実施しました。

① JET プログラムキャリアフェア in 福岡
　開催日：2016 年２月 11 日（木・祝）
　会場：福岡ファッションビル
　参加者数：75 人、出展企業・団体数：19 団体

② JET プログラムキャリアフェア in 首都圏（千葉）
　開催日：2016 年３月４日（金）
　会場：東京ベイ幕張
　参加者数：421 人、出展企業・団体数：53 団体
　※ JET プログラム終了前研修（After JET Conference）と同時開催

③ JET プログラムキャリアフェア in 大阪
　開催日：2016 年４月 25 日（月）
　会場：梅田スカイビル
　参加者数：79 人、出展企業・団体：28 団体

各開催会場で実施したアンケート結果によると、各会場において 77 %以上の来場者から「満足である」との評価をいただきました。出展企業からは、「優秀で質の高い海外人材と出会えたことに満足した」との声を多くいただき、「今後採用選考を進める可能性のある対象者がいる」と回答した企業は各会場で 90 %を超える結果となりました。

現在は、上記３か所での実施を受けて、キャリアフェアをさらに魅力的な出会いの場とするため、就労状況などを把握するフォローアップ調査を実施中です。

2017 年のキャリアフェアではより多くの出展企業・団体、及び JET 参加者・経験者に参加いただくことを期待しています。日程や開催場所が決定次第、JET プログラムホームページで告知しますので積極的なご参加をお待ちしています。

首都圏でのキャリアフェアの様子（首都圏）

出展企業の説明を聞く JET 参加者（福岡）

(2) インターンシッププログラムの実施

キャリアフェアに引き続き、JET プログラム終了者の日本国内での活躍促進に向け、日本で働くことに対する理解や魅力を感じてもらうと同時に、企業として欲する外国人材のミスマッチの軽減を図ることを目的に、現役 JET 参加者を対象に、2016 年２月にインターンシッププログラムを実施しました。

開催期間：2016 年２月 29 日（月）～3 月２日（水）
受入企業数：５社（保険会社、旅行会社、銀行、金属・鉄鋼メーカー、出版会社）
参加者数：７人

今年度は規模を拡大し、関東及び関西で８月と９月に各５日間ずつインターンシップを実施します。

日本での就職活動に関する講義を受ける JET 参加者（大阪）